

## 人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報公開文書

この研究の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。

なお、この研究の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の試料（例：血液など）や診療情報（例：カルテの情報など）をこの研究に使ってほしくないと思われた場合にも、下欄の問い合わせ担当者までその旨をご連絡下さい。

《試料・情報の 利用目的及び 利用方法》	●研究の名称 自家凍結処理骨を利用した上顎再建における術後合併症についての研究
	●研究の対象 2018年4月～2023年3月の期間に、当院で自家凍結処理骨を利用し上顎再建を行なわれた方
	●研究の目的 当院では、上顎癌の切除後、元々あった上顎骨の一部を一度凍結し元に戻す方法で再建を行なっております。この方法は、体の他の部位を損傷することなく再建が可能であるメリットがある一方、感染症や眼球の位置異常などの術後合併症についての報告は少なく、十分な評価がされていません。当院で行なった手術症例の術後経過から術後合併症につき評価し、報告します。
	●研究の期間 研究機関の長による実施許可日から2028年3月まで
	●利用又は提供を開始する予定日 研究機関の長による実施許可日
	●他の機関に提供する場合には、その方法 この研究では外部へ試料・情報を提供しません。
《利用し、又は 提供する試 料・情報の項目 》	●研究に使用する試料・情報 情報：カルテ番号、病歴、治療歴、感染症や眼球偏位といった合併症の有無、画像情報(CT)、臨床写真 等

人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報公開文書

<p>《利用する者の範囲》</p>	<p>●機関名および責任者名 浜松医科大学医学部附属病院 形成外科 中川雅裕</p>
<p>《試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称》</p>	<p>浜松医科大学医学部附属病院 形成外科 中川雅裕</p>
<p>《試料・情報の利用又は他の研究機関への提供の停止(受付方法含む)》</p>	<p>あなたの試料または情報を研究に使用することや、他の研究機関に提供することを望まない場合には、問い合わせ先まで連絡をいただければ、いつでも使用や提供を停止することができます。連絡方法は、以下《問い合わせ先》をご確認ください。</p>
<p>《資料の入手または閲覧》</p>	<p>この臨床研究の計画や方法については、あなたのご希望に応じて資料の要求または閲覧ができます。あなたご自分の研究結果を知りたいと希望される場合は、研究担当者にその旨をお伝えいただければ、他の研究対象者に不利益が及ばない範囲内で、あなた自身にあなたの結果をお伝えします。希望された資料が他の研究対象者の個人情報の場合には、資料の提供または閲覧はできません。</p>
<p>《情報の開示》</p>	<p>あなたご自身が研究の概要や結果などの情報の開示を希望される場合は、他の参加者に不利益が及ばない範囲内で、原則的に結果を開示いたします。しかし、情報の開示を希望されない場合は、開示いたしません。 また、本研究の参加者以外の方が情報の開示を希望する場合は、原則的に結果を開示いたしません。</p>
<p>《問い合わせ先》</p>	<p>〒431-3192 浜松市中央区半田山一丁目 20 番 1 号 浜松医科大学  部署名： 形成外科  担当者： 柿沼 翔太  TEL： 053-435-2111(内線：2900)  E-mail： s.kakinuma@hama-med.ac.jp</p>